

五十五万石

近畿税理士会和歌山支部

発行

和歌山市湊通丁北1丁目1-3

TEL.426-3600 FAX.424-1474

<http://www2.kinzei.or.jp/~wakayama/>



甲斐駒ヶ岳（山梨県北杜市・長野県伊那市）

日本百名山のひとつ、南アルプス（赤石山脈）にある甲斐駒ヶ岳は、全国に18座ある「駒ヶ岳」という名の独立した山の中で最高峰（標高2,967 m）である。

山頂付近は花崗岩が露出し、夏でも山肌が雪と見間違えるほどの白さである。

なお長野県側、特に甲斐駒ヶ岳と中央アルプス（木曾山脈）の木曾駒ヶ岳に挟まれる伊那谷周辺では、甲斐駒ヶ岳を東駒ヶ岳、木曾駒ヶ岳を西駒ヶ岳と呼んでいる。

目次

ごあいさつ.....	2	和税会ゴルフニュース.....	6
着任のご挨拶.....	2	役員紹介.....	6
新任署長副署長へのインタビュー.....	3	支部行事風景.....	7
卒寿の南米旅行.....	4	新入会員等紹介.....	8
星空を見上げて.....	5		

ごあいさつ

和歌山支部長

川口昌紀



残暑厳しき折、支部会員の先生方には益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は支部運営に深いご理解と格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

私は、去る5月15日の第35回支部定期総会において支部長に選任されました。

同時に選任された役員先生方と力を合わせて、今後2年間、誠心誠意支部運営に取り組みたいと思っております。役員会のメンバーは会務に精通されたベテランからエネルギッシュな若手会員まで多士済々であり、支部運営に大いにご活躍いただけるものと期待しているところです。

さて、昨年は永年の懸案であった税理士法改正が実現し、今年から新しい制度がスタートいたします。支部におきましても、法改正の目的である税理士に対する時代の要請と社会からの信頼に応えるために、税理士の資質向上のための研修事業の更なる充実化、税務支援対策事業の充実、租税教育の推進などの施策に積極的に取り組んでまいります。

また、今年マイナンバー制度導入の年にあたり、同制度への対応は税理士会の喫緊の課題となっています。本会及び税務署その他関係機関と連携を密にし、会員先生方への情報提供に努めたいと考えています。その他、会員先生のe-Taxの取組みの推進、中小企業支援対策、危機管理体制の充実などの施策にも引き続き取り組んでまいります。

先輩諸先生方が築いてこられた和歌山支部のよき伝統を受け継ぎ、支部活動をさらに発展させるべく会務運営に務めてまいりますので、会員先生方には倍旧のご支援ご協力をお願い申し上げます。

最後になりましたが、支部会員先生方のご健勝とご繁栄を祈念いたしまして、就任のご挨拶とさせていただきます。

着任のご挨拶

和歌山税務署長

芳賀貴之



初秋の候、近畿税理士会和歌山支部の先生方におかれましては益々御清栄のこととお喜び申し上げます。

また、平素から税務行政全般にわたりまして、深い御理解と多大の御協力を賜り、心よりお礼申し上げます。

この度の定期人事異動により、和歌山税務署長を拝命し、過日着任いたしました。

和歌山税務署は、国税の職場に入って初めて勤務した非常に思い出の深い署であり、今回が2回目の勤務となります。

和歌山は徳川御三家の一つ紀州藩五十五万石の城下町として栄え、和歌浦、紀三井寺を始めとした名所旧所を数多く有するなど、歴史と伝統にあふれた地であり、また、今年は「紀の国わかやま国体」が開催されるなど、今後、更なる発展が期待されるこの地に、再び勤務できることを大変光栄に感じるとともに県下の要としての職責の重さを痛感している次第であります。

ところで、昨今の税務行政を取り巻く環境は、企業活動や経済取引をめぐる高度化・複雑化など、大きく変化しつつあります。

更に、来年1月から導入される社会保障・税番号制度につきましては、国民生活や事業活動に直結していることから、説明会の開催をはじめ、制度の円滑な導入に向けた周知、広報を適切に実施していきたいと考えております。

このような環境の中で、社会経済情勢の変化などに対応しつつ、「税務行政の効率化」、「納税者サービスの向上」、「適正かつ公平な賦課及び徴収の実現」に向けて、最善を尽くす所存であります。

今後とも貴支部との連携を密にし、先生方のお力添えを戴きながら、税務行政各般の円滑な運営に努めてまいりますので、引き続き一層の御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、近畿税理士会和歌山支部の益々の御発展と会員の先生方の御事業の御繁栄並びに御健勝を心から祈念いたしまして、着任のご挨拶とさせていただきます。

和歌山税務署長 芳賀 貴之

(前任：大阪国税局 課税第一部 主任訟務官)

- ①出身は愛媛県松山市で小学校まで過ごしました。子供のころは草野球に明け暮れ、また、野山を駆け巡るという野性児のように暮らしていました。その後、父親の仕事の関係で大阪市に転居し、大都会にふさわしい洗練されたシティーボーイ目指し日々努力し現在に至ります。(簡単に言えば、田舎者とパレるのが怖くて必死にカッコつけてました。)
- ②募集パンフレットの「タックスGメン」というフレーズに魅せられてこの職を選びました。職場でのキャリアは会計、営繕といった「官房」が長く、立派な「Gメン」になれたとは言えませんが、国税という大きな組織ではいろいろな仕事があるので仕方ないと思っています。
- ③平成元年の消費税導入時に局消費税課で勤務したことです。将来の基幹税となる消費税を定着させ、その事務運営を一から構築するということで全課員が生き生きと仕事していたことが特に印象に残っています。「人間これだけがんばれるんだ」と感心したのもこの時でした。
- ④和歌山はこの職場には入って最初に勤務した地であり、結婚(当然、妻は和歌山県人)したのもその時ですので「第2の故郷」と思っています。出身の松山との共通点(ミカン、城下町など)も多く、何か縁深いものを感じています。
- ⑤先輩方が築き上げた、近畿税理士会和歌山支部の先生方との信頼関係を大切に、円滑な税務行政の推進を目指して頑張りますので、引き続きのご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



- ①ご出身地、子供の頃の思い出
- ②入署のきっかけ
- ③今までの仕事で印象に残ったこと
- ④和歌山についての印象
- ⑤最後に一言

和歌山税務署副署長 野 間 剛

(前任：下京税務署 総務課長)



- ①三重県の出身です。
実際に三重県に居住していたのは高校時代の3年間だけで、父親の仕事の都合で、幼いころから全国各地を転々としておりました。
当時は、転校などが多く、さみしい思いもしましたが、今となっては全国各地に多くの友人がおり、また、それなりの「度胸」も付きましたので、親に感謝しております。
- ②いろいろ考えて、この職場を選択しました。
- ③法人、総務、管理、管理運営、人事等、本当に様々な職務を経験させていただきましたが、どの仕事もそれぞれ、印象深いものでした。
- ④あたたかく、そして、あつい街
- ⑤初めて和歌山の地で勤務させていただきます。
我々の仕事は、「e-Tax」や「マイナンバー制度の実施」など、皆様方のご協力がなければ成し得ないものばかりです。
是非とも、あらゆる機会を通じて、様々なご意見を聴かせていただき、よりよい施策を実施していきたいと考えておりますので、どうかご協力をお願いいたします。

卒寿の南米旅行

山中 静

私は平成 26 年 11 月に満 90 歳（卒寿）になりました。最後の海外旅行に南米を選び、年明けの 1 月 13 日に成田を出発し、日付変更線を通過し同日朝ロサンゼルスに到着し、乗り継ぎ後ペルーのリマに翌日 0 時過ぎに着き、最初のホテルに泊まりました。翌朝 12 時過ぎにラン航空に乗り 19 時過ぎにブラジルのイグアスに着き、20 時半ホテルに着きました。翌朝オプションのヘリコプターツアーに参加し、世界三大瀑布のイグアスの滝を空から眺めました。左右に傾きながらも言語に絶する美景を堪能しました。午後は徒歩でブラジル側の鑑賞コースを歩き、展望台より迫力満点のイグアスの滝を十二分に味わいました。夕食後サンパショーを見て、南米各地の情熱的な踊りに旅の疲れが癒される思いでした。翌朝バスで国境を越えアルゼンチンに入り、トロッコ列車に乗り終点で降りました。歩いてイグアス川の上流の何本かの支流を合計千メートル余りの橋で通り、悪魔のノド笛と言われる両国の境の括れた地点の直ぐ側に着きました。風と飛沫でレインコートでも防ぎ難い状態でしたが、滝の中でもハイライト的な存在と言われており、滝の落差が最も大きく、迫力ある轟音は圧巻でした。



午後約 80 メートルの坂を歩いて下り、オプションのボートツアーに参加しました。衣類や靴等は防水の袋に入れレインコートにて乗船しましたが、船は滝の落下地点に近づき全身水浸しになり、カメラは水に濡れ撮影が困難となりました。約半時間後下船、坂を歩いて上り疲れ切って、待っていたバスに乗り、再び国境を越え空港に向かい、夜の飛行機で約 4 時間でリマに着き、24 時ホテルに到着しました。

5 日目の朝早くバスにて約 250km 高速道路を走りビスコに着き、小型のセスナ機に分乗してナスカとフマナ平原の地上絵遊覧をしました。飛行は往復 1 時間、観光半時間の旅です。飛行機は左右に傾きガイドは地上絵を案内しましたが、目は絵を捕らえても、カメラ撮影は難しいものでした。遊覧飛行後又バスに揺られること 250km でリマのホテルに帰りました。

6 日目朝世界遺産リマ歴史地区観光で大統領府、大聖堂等を巡りました。午後 2 時空路旧都のクスコへ約 1 時間余り到着後、バスにて約 2 時間ウルバンバのホテルに着きました。

7 日目の朝バスで約 1 時間半で、高原列車に乗換てマチュピチュへ、混乗バスにて約半時間遺跡入口に着き、歴史保護区観光に現地ガイドの案内のもと約 3 時間歩きました。入口よりつづら折の急坂を登り見張小屋に着き、遺跡全貌を眺めました。崇拝する太陽を祀るための神殿を始め、美しい石組みの建造物がインカ帝国の栄華を今に伝えています。その役割については、アマゾンと首都クスコ間の物流中継地説、太陽に近い立地から宗教施設だった等の諸説があります。中でも夏至の日の出の位置を正確に示す 3 つの窓を持つ神殿や、アンデスの水を引く水汲み場等は印象深くありました。昼食を遺跡入口に建つ唯一のホテルで取りました。再び、混乗バス、高原列車、バスにてホテルに帰りました。

8 日目の朝、バスで世界遺産クスコ市街観光に向かい、アルマス広場、サン



トドミンゴ教会等を見て回りました。インカ帝国とスペインとの混在した石組みの精巧さに驚かされました。3千4百メートル近い高地のため、呼吸を整え、ゆっくり歩きました。昼食後空路リマに向い、買い物ツアー、オプションの日本食ディナーに参加しましたが、95ドルの割にはもう一つ期待はずれでした。

深夜1時40分の便でロサンゼルスへ、翌朝11時30分の便で成田へ、飛行時間は約12時間となりました。最終10日目の16時30分成田着、伊丹は20時過ぎ到着になりました。伊丹を出発して飛行機に10回、機内食10回の、かなりの強行軍でしたが、不調、怪我無く帰ることが出来ました。そして、翌日から普段の業務につきました。



星空を見上げて

谷井 茂紀



今から数年前の夏、突然星が見たくなり、みさと天文台へ向かいました。その日は快晴の暑い夜で、標高約400mのみさと天文台は少しだけ涼しかったのを覚えています。到着すると足元が街中よりずっと暗く、懐中電灯を持ってこなかったことを少し後悔しました。しかし見上げた空にはたくさんの星！そしてよく見ると、夏の大三角の中に、薄雲のようなものが。これってもしかして天の川！？天文台の職員の方に尋ねたところ、今日はよく晴れていて月も出ていないので、うっすらと天の川

が見えてますね！とのこと。これが人生で初の天の川でした。

その時持っていた一眼レフを三脚に固定し、大三角の方に向けて数十秒ほど撮影してみました。その写真には目で見るとよりもっとはっきりと天の川が写っていました。これは面白い！！そこから私の天体写真への情熱がスタートしました。

地球はご存知のように自転しています。従ってカメラを三脚で固定して長時間星の写真を撮ろうとすると、星は北極星を中心に円弧を描いて写ってしまい、点には写ってくれません。もっともっときれいな星の写真が撮りたいと思った私は赤道儀というものを購入しました。赤道儀を使えば地球の自転に合わせてモーターで星を追いかけてくれるので、長時間撮影しても星が点として写るのです。赤道儀によって長時間撮影ができるようになり、飛躍的にたくさんの星が写るようになりました。その後望遠鏡も購入し、その望遠鏡でアンドロメダ銀河をとった写真が下のようになります。肉眼では殆ど見えない天体ですが、写真でとるとこんなに写る！こういう写真が自分でとれた時は本当に感動します。

きれいな星空を見るには、

- 1, よく晴れていること（雲がないこと）
- 2, 月が出ていないこと

（月明かりは非常に明るく、淡い星は見えなくなってしまいます）

- 3, できるだけ街明かりから逃れること

が条件になりますが、暑い夏の夜、ちょっと涼しい山奥でゆっくりと星を眺める、なんていかがでしょうか？



和税会ゴルフニュース

幹事 鵜島 信二、勝田 晃夫

第3回 平成27年4月3日(金)

場 所 紀の国カントリー倶楽部

参加者 21名

入賞者 第1位 稲田 稔彦 ネット 73.80
 第2位 速水慎一郎 ネット 75.00
 第3位 川邑 宗司 ネット 75.60

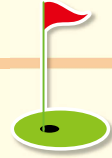


第4回 平成27年8月1日(土)

場 所 紀伊高原ゴルフクラブ

参加者 25名

入賞者 第1位 坂井 孝行 ネット 69.80
 第2位 川邑 宗司 ネット 74.80
 第3位 大森 文男 ネット 75.00



第5回

開催日の予定
平成27年10月か11月です。

皆様のご参加を
お待ちしております。



役員 紹介



支部長
川口 昌紀



支部監事
宮下 良一



支部監事
後安 宏彦



総務委員会
橋野 正樹 竹内 央
坂本 知子



業務対策委員会
橋本 博文 坂本 忠進 藤原 光男
額田 朋子 笹 博則



広報・租税教育推進・綱紀監察委員会
高木 俊明 堀 博充
岡野 良平 水城 斉美



厚生委員会
辻 和宏 山田 賢
湯川 直樹 金岡 孝明



税務支援対策委員会
瀬藤 啓司 刀祢 真大
奥 智香子 小林 正典

支部行事風景



平成27年1月26日 地区相談検討会



平成27年1月26日 第47回税務研究会



平成27年3月23日 ビデオ研修



平成27年5月15日 第35回定期総会



平成27年7月1日 和歌山大学経済学部 租税法実務講座

新入会員等紹介 (敬称略)

入 会



ワダ マサシ
和田 全史
平成26年12月16日
和歌山市十番丁32番地
川口昌紀税理士事務所



タカガキ ヒデキ
高垣 英紀
平成27年2月18日
和歌山市十三番丁58番地
福森美幸税理士事務所



クスモト リョウタ
楠本 涼太
平成27年5月21日
和歌山市十三番丁58番地
福森美幸税理士事務所



マスダ アキヒサ
増田 晃久
平成27年6月24日
和歌山市黒田45
増田裕税理士事務所



ナイトウ ヤスミチ
内藤 泰道
平成27年7月22日
和歌山市道場町51番地
内藤博次税理士事務所



モリザワ ユウジ
森澤 祐次
平成27年7月22日
和歌山市出島157-4番地
岩橋本博税理士事務所

税理士法人
タックス関西 和歌山事務所
平成27年4月21日
和歌山市南田辺丁30番地

税理士法人
エムズ会計
平成27年7月14日
和歌山市美園町5丁目1番地の1 和歌山県JAビル5階

転入



ナカソギ ヨシヒロ
中粉 義博
(南支部より)
平成27年2月2日
和歌山市元寺町
3丁目9番地

転出

松井 義仁 (粉河支部へ)
平成27年4月30日

退会

野上 孝行 (業務廃止)
平成27年4月27日
神下 邦義 (死亡)
平成27年6月19日

会 員 数

平成27年7月31日現在 237名(社)

編集後記

五十五万石第40号発刊にあたり、投稿募集の案内をさせていただいたところ、多数の先生方よりご投稿いただきました。心より感謝申し上げます。
いよいよ今月26日から、昭和46年の「黒潮国体」以来44年ぶりとなる「2015紀の国わかやま国体・大会」が開催されます。熱い名勝負が繰り広げられ

ることを期待しております。なお両大会期間中は、開・閉会式会場となる「紀三井寺公園」周辺及び各競技会場周辺では、交通渋滞が予想されます。
我々税理士も期間中はマイカー利用の自粛に努めましょう。

広報委員会 岡野、堀